公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月2日

団体名 鳥川ホタル保存会

代表者 片岡 喜幸

構成員 47人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

「鳥川ホタル」「名水百選の湧水群」「山歩きコース」を守り郷土を愛する心を次世代に引き継ぐ。
この保護管理活動を通じて自然環境を守り、他地区との交流を図り鳥川地区の発展に資する。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4月～ 10月	鳥川町内	一般市民	165	看板立て・里山、登山道等の整備 (年6回)
6/1～6/25	鳥川町内	一般市民	12,000	ホタルの飛翔調査・案内。交通誘導・ イベント
10/19	鳥川町内	一般市民	92	ホタルの里山歩きイベント
3/22	鳥川町内	一般市民	120	ホタルの幼虫放流式

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

6月のホタルまつりイベントではホタルを通して自然の豊かさを多くの市民の方に理解していただくことができた。
10月の山歩きイベントではホタルを取り巻く環境を、山歩きを通して観察し学んでいただくことができた。
3月の幼虫放流式では小学生以下の子どもを中心に、水の大切さや森林の大切さを知ってもらうことができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

上記の行事を行うことで皆さんに、自然や水の大切さ、環境保全に対する理解を深めて頂けたと思います。
広域の交流ができ地域振興に貢献できました。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。